

## PRESS RELEASE

宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

宮城県

報道機関 各位

(地域連携・産学連携・教育担当)

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局

企画・入試課 広報グループ (担当: 鳴原啓倫)

宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746

宮城県企画部

産業デジタル推進課

022-211-2478

## 【宮城県 × 宮城大学】

事業規模を問わず様々な分野での活躍が期待される DX人材育成プログラム  
「Downstream から学ぶDX」を共同でスタート、8/1 記者発表

このたび、宮城大学は宮城県からの委託により、県内の中小企業等において DX 推進を現在担う、または今後担う予定の方々を対象とした DX 人材育成プログラム（「Downstream から学ぶDX」）を開講します。つきましては、2024年8月1日に宮城県庁にて記者発表を行いますのでご案内いたします。本事業は、宮城県の新規事業である令和6年度産業デジタル専門人材育成業務により実施するもので、宮城大学としては宮城県から委託を受け実施するDX関連の事業として初の試みとなります。詳細は別添えするフライヤーをご確認ください。



## 「現場 (Downstream)」での課題や限界をデジタル技術活用で突破

地方（東北）に数多く存在する中小企業において、企業の生産性を高め、さらに「新たな価値創出」に至るうえでは、<仕組み>と<人材>の育成が急務となっています。この人材育成プログラムは、日々の業務における問題解決にデジタル技術を活用するための「学び」を提供する、社会人向けのリスキングプログラムです。

## リスキングプログラムにより、デジタル技術の理解・習得から概念実証へ

このリスキングプログラムは、DXのユニークな事例を学ぶとともに、自ら身近な課題のDXを立案しながら、必要な学びをモジュール科目から履修し、最終的に自分のアイデアをPoC（概念実証評価）にまとめ上げる能力を身に付けることを目標としています。具体的には、DXの事例検討・導入ワークショップ、3つの系（ハードウェア制御系・データ系・コンテンツ系）からなるモジュール科目のオンデマンド講義、メンターによる伴走型の履修支援を備えたスクーリング、具体的な活動プランへと繋げるPoC評価ワークショップにより構成されます。

本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学 DDX 事務局 / 電話：022-377-8194、メール：downstreamdx@gmail.com

## PRESS RELEASE

宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

宮城県

## 【記者発表の概要】

日時	2024年8月1日(木) 15:00~16:00
会場	宮城県庁4階 記者会見室 (980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1)
内容	1. 開会 2. プログラム概要の説明(宮城大学事業構想学群教授 中田千彦) 3. 質疑応答 4. 閉会

ご取材いただける場合は、右 QR コードよりご登録をお願いします。



## プログラム概要

- ・プログラム名:「Downstream から学ぶ DX」リスキリングプログラム
- ・責任者: 中田千彦(なかた せんひこ) 宮城大学事業構想学群 教授
- ・受講者数: 主として県内の中小企業等において、DX 推進を現在担う、もしくは今後担う予定の方々 20 名程度
- ・実施期間: 2024年8月30日(金)(開講式) ~ 12月15日(日)(PoC 発表会)
- ・授業時間: 60 時間 / 40 コマ (1 コマ 90 分換算) 相当 \*
- ※60 時間以上の受講と最終成果等の要件を満たすことにより、修了証が発行されます
- ・授業形態: 対面ワークショップ + 遠隔スクーリング + オンデマンド講義
- ・会場: 宮城大学 + オンライン
- ・受講料: 無料、宮城県の委託業務のため令和 6 年度は原則無料で実施されます。
- ・主催: 宮城大学・宮城県

本事業は宮城県における令和 6 年度産業デジタル専門人材育成業務として実施するものです。

## 宮城県令和 6 年度産業デジタル専門人材育成業務について

人口減少・高齢化が進展する中で経済成長を実現するには、生産性向上が不可欠であり、そのためには DX (デジタルトランスフォーメーション) が重要となっています。しかしながら、DX 推進の中心的な役割を担うデジタル人材の不足は深刻化しており、中小企業の DX 推進を妨げる要因の 1 つに挙げられています。

本事業では、県内産業の DX 推進を加速化させるため、専門的な技術力、新たな価値を創造できる企画力を持った人材を育成することを目的としています。

## 宮城大学について

宮城大学は、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材の育成を理念の一つとして掲げ、実学を尊重し、実践的な教育に取り組んでいます。具体的には、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的にとらえ、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、豊かな人間性を基盤として地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政及び社会の各分野で先導的役割を担うことができる挑戦意欲旺盛な人材の育成を目指しています。これまでも中小企業を対象とした「Downstream から学ぶ DX」リスキリングプログラム、高校生を対象とした「未来志向型アントレプレナーシップ教育プログラム」など様々な実践志向の教育プログラムを展開し高い評価を得ています。

## 本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学 DDX 事務局 / 電話: 022-377-8194、メール: downstreamdx@gmail.com

宮城県 × 宮城大学  
令和6年度 産業デジタル専門人材育成

# Downstream から学ぶ DX

事業規模を問わず  
様々な分野での活躍が期待される  
DX人材育成プログラム

令和6年度  
受講者募集

受講料  
無料

60時間受講で  
修了書発行!

受講  
期間

2024年

8/30~12/15

開講式

2024年

PoC 発表会

60時間  
40コマ(1コマ90分)

開催  
会場

宮城大学 + オンライン

対面ワークショップ & オンデマンド講義

エディターは  
Jana



<https://myuddx.jp>

事例紹介 / 導入ワークショップ

ハードウェア制御系

データ系

コンテンツ系

モジュール科目 / スクーリング

必要な科目を  
選択して受講

PoC 発表会ワークショップ

DXのPoCを発表

# DXの基礎からPoC作成までが学べます。

## プログラムスケジュール

1 オリエンテーション	「履修ガイダンス」、「前年度修了者のPoC紹介」、「PoCとは (PoCの説明)」	8/30 (金) 90分×1コマ (1.5時間)	宮城大学 + オンライン
2 事例紹介	DXへの気づき・意識づけを得るために、ワークショップ形式で事例を学びます	8/31 (土) 90分×4コマ (6時間)	宮城大学
3 導入ワークショップ	共通スキルとして実際のDXに近い技術を実習で体験することで、カリキュラムへのモチベーションを高めます		宮城大学
4 モジュール科目	多くの科目群から受講者の目的にあわせて科目を選択できます 複数の系を組み合わせることも可能です	22週間 90分×20コマ (30時間)	e-ラーニング
5 スクーリング	モジュール科目の履修に伴走し、履修者各自のコンセプトを検討し、PoCに向けた準備をサポートします		90分×12コマ (18時間)
6 評価ワークショップ	PoCの結果を、ワークショップ形式で評価、再検討します	12/15 (日) 90分×3コマ (4.5時間)	宮城大学

8月	9月	10月	11月	12月
開講式 事例紹介 導入ワークショップ	—	全体スクーリング モジュール科目受講期間	全体スクーリング	PoC 発表会

## Module 科目概要

### A ハードウェア制御系

デジタル技術の実装に必要な各種モーターの特性、モーター制御、各種センサの理解、センサの出力情報処理等を学ぶことができます

(ETEC (組込み技術者試験制度) のクラス2、IoTシステム技術検定基礎 (IoTアドバイザー) 「センサ/アクチュエーター技術と通信方法」領域相当の能力を習得)

### B データ系

データ活用のためのデータ処理、統計解析等、データサイエンスの基礎となる知識を学ぶことができます

(統計調査士・データ解析士、統計検定2級相当の能力を習得)

### C コンテンツ系

デジタル技術を活用したWebデザイン、DTPデザイン、VR動画構築・編集など、企業コミュニケーション活動全般に関わる技術を学ぶことができます

(ウェブデザイン技能検定3級相当、Adobe Certified Professional 相当の能力を習得)

## プログラム概要

プログラム名	令和6年度「Downstreamから学ぶDX」リスキリングプログラム
プログラム責任者	中田 千彦 (なかた せんひこ) 宮城大学事業構想学群・事業構想学研究科教授
受講者数	約20名 (新規受講者・継続受講者・宮城大学大学院生等)
実施期間	2024年8月~12月
授業時間	60時間/40コマ (1コマ90分) <span style="background-color: yellow;">総時間数60時間以上で、修了書を交付</span>
授業形態	対面ワークショップ・スクーリング + オンデマンド講義
会場	宮城大学 + オンライン